

地域と社会

No. 16 2024・12

目次

閉校の屋外資料の行方 —大月市内の小・中学校を事例として—	稲垣 自由 (1)
農商務省による織物色染改良事業の展開と郡内産地	佐藤 弘 (13)

- 44 小林孝正「時代ノ感想」(著者刊、1924 年、小林家文書)9 頁
- 45 前掲「北都留郡色染所初狩出張所開場式祝詞 北都留郡色染所教頭 山口務」
- 46 同上
- 47 「色染所株金未納徴収並支払帳」(小林家文書)
- 48 『農商務省第九回報告』(『明治前期産業発達史資料』別冊 18-1)28 頁
- 49 『大日本織物協会報告』第 27 号(1888 年 1 月)「内信」
- 50 「北都留郡色染所」『山梨日日新聞』1889 年 4 月 20 日付
- 51 横井時冬『日本工業史』(改造文庫、1929 年、但し初版の刊行は 1897 年である) 186 頁
- 52 前掲由井常彦『中小企業政策の史的研究』30 頁
- 53 竹内常善「南都留染織学校」(豊田俊雄編著『わが国離陸期の実業教育』東京大学出版会、1982 年)134 頁
- 54 前掲山口貴雄「河口孝君と私との奇縁」20 頁
- 55 「甲斐絹改良の請求」『山梨日日新聞』1888 年 11 月 26 日付

地域と社会 第 16 号 2024 年 12 月 15 日 発行

編集・発行 佐藤弘

印刷所 (株)佐野印刷